



### 比田デマンド交通出発式

3月から比田地区でデマンド交通実証実験が始まりました。デマンド交通とは、自宅と最寄りのバス停留所間を車両で結ぶ仕組みで、車両、運行経費は市が負担、ドライバー、運営は地区のボランティア団体「比田の地域交通を守る会」が請け負います。

高齢化率が高い比田地区では、公共交通空白地帯が多くあります。地区の将来を見据え、昨年からの住民と協議を重ね、実験開始の運びとなりました。



▲東比田交流センターで行われた出発式には、約20人の住民が駆けつけました。実験は9月30日まで。



▶声を掛け合いながら迅速に訓練しました。

### ドクターヘリの運航訓練

鳥取県のドクターヘリの運航開始を前に3月16日、市立病院から鳥取医大病院までヘリを使った搬送訓練を実施しました。

当日は、市消防本部から鳥取県ドクターヘリに出勤を要請し訓練スタート。ヘリポート指定地である飯梨川河川敷まで救急車で患者を運び、鳥大病院から飛行してきたヘリへ患者を搬入するまでを訓練しました。

ドクターヘリは、3月26日に運航開始となり、鳥取県と隣接する安来では大きな効果が期待されます。

▲実際の防災マップ。福祉施設や学校等の避難所も確認できます。



### 新防災マップを活用ください

市は、国や県が想定する浸水・土砂災害警戒区域を反映した新しい防災マップを作成しました。今回の更新では、細かい地域分けとなり、さらに詳しくお住まいの地域の危険箇所等が確認できます。また、各家庭ごとの危険箇所や各種防災情報などを追加して有効に活用できるものになっています。

新マップは今月の広報紙に合わせて市内全戸へ配布されます。届きましたら一度は目を通してください。

### 市内郵便局と包括協定

市は市内郵便局と3月26日、高齢者や子どもの見守り活動などに関する包括協定を締結しました。

この協定により、郵便局が持つネットワークやノウハウを生かし、安心安全な暮らしの実現や地域活性化、子どもの育成などに、連携しながら市民サービスの向上を目指します。

安来中郵便局の並河一清局長は、「郵便局の持つ人的物的財産を活用し、地域が元気になるお手伝いをしたい」と話していました。



◀協定書を手握し握手交わす 並河局長(左)と近藤市長。